

規約

◆目的

学生が学習を中心とした留学生活を送り、学生間の理解・協力、学生の安全のため、トラブル、風紀を阻害する恐れがある行為を規制することを目的として本規約が設けられています。

◆本規約への同意と遵守

必ず本規約を読み、同意及び遵守してください。

1, お申込み規約

a お申込み

†学校は以下の事情がある場合、お申込みを解除します。

- ・ 指定期日までに書類の提出、費用のお支払いを行わない場合。
- ・ 学校からお申込者に連絡がつかない場合。
- ・ 学校に虚偽の報告を行っていた場合。
- ・ お申込者が渡航及びフィリピンの入国条件を満たしていない場合。
- ・ その他、学校がやむを得ない事情を認めた場合

†身体にハンディキャップ、アレルギー、持病、精神疾患等がある場合、お申込み時に伝えてください。場合によっては、医師の診断書を提出していただく場合がございます。また、その内容によっては安全上の観点からお申込み出来ない場合があります。

b お申込金

お申込み完了後、1週間以内にお申込金をご入金ください。ご入金いただいた時点で予約完了となり、お部屋、コースの確保にうつります。お申込金のご入金がない場合、お申込み取り消しとなります。予定入寮日の31日前までには全額をご入金いただく必要がございますので、2度に分けてのお振込がお手数であれば、1度に全額ご入金いただいても構いません。

c お支払い

- ・ 予定入寮日より31日前までにお支払いを完了してください。お支払いがない場合、お申込み取り消しになります。
- ・ 予定入寮日より31日未満にお申込みする場合、お申込み後3日以内に授業料全額をご入金ください。入金がない場合、お申込み取り消しとなります。

d 海外保険加入義務

すべての学生に海外旅行傷害保険の加入を義務付けさせていただきます。未加入の場合、学校は学生に代わり医療費や損害金の立替え支払いは致しません。

※クレジットカード付帯保険をご利用の場合、診察時に航空券の購入履歴が証明できるものが必要となります。

2, 返金及び料金支払い

a 返金規約

下記の規約に基づき払い戻し（返金）の手続きを行います。

【解約通知受理の時点】

授業開始予定日 31 日以前 : 解約手数料 15,000 円 送金手数料 3,000 円以外、全額返金
8 日～30 日以前 : 解約手数料 15,000 円 送金手数料 3,000 円以外 残留学費用額 50%返金
7 日以内 : 解約手数料 15,000 円 送金手数料 3,000 円以外、残留学費用額 25%返金
授業開始後 : 原則、返金は致しません。

- ・ 返金に必要な送金手数料は、お申込者が負担する事とします。

b 退学による返金

- ・ 4, 退学に関する規則の a 項に基づく場合は、返金を致しません。
- ・ 4, 退学に関する規則の b 項に基づく場合のみ返金致します。※疾病の場合、医師の診断書の提出が必要です。

c 現地支払い

- ・ SSP 費 (Special Study Permit) の支払いは、2 日目に清算していただきます。
- ・ 支払いはすべて現金で、クレジットカードはご利用できません。

3, ホテル内規約

a チェックイン・アウト規約

†チェックイン・アウトについて

- ・ チェックイン時、部屋の備品・設備に不備はないか確認すること。
- ・ チェックアウトは送迎出発時間までに終わらせること。

※到着時、帰国時は学校職員がホテル・空港まで送迎いたします。

※帰国時の送迎時間は学校が指定した時間となります。

b 授業

- ・ 授業、教科書、教師の割り当てはレベルテストの結果をもとに学校の指示に従うこと。
- ・ 授業には適切な服装で受講すること。

【禁止事項】

- ・ ノースリーブの服、ビーチサンダル、パジャマ、スウェット、ショートパンツを着用して受講することは禁止します。※クロックス、ハーフパンツは受講可
- ・ 講師や他学生に対し授業の妨げになる行為は禁止します。
- ・ 人種差別的な発言、政治、戦争といった敏感な会話は禁止します。
- ・ 教室内での食事は禁止します。※飲み物は許可します。
- ・ 授業中、携帯電話の使用を禁止します。
- ・ 特別な場合を除き、授業中の途中退室及び授業放棄は禁止します。

- ・ 無断での遅刻及び欠席は禁止します。※事前にアドバイザーに連絡すること。

c 部屋

- ・ 学生は決まった部屋で生活すること。
 - ・ 貴重品及び所持品は個々で管理すること。
 - ・ 生活必需品は各自用意すること。
- ※その他、ホテルのルールに従うこと

【禁止事項】

- ・ 学生同士及び学校関係者との金銭貸借を禁止します。
- ・ 立ち入りを許可されていない者（親族以外該当）を連れ込む行為を禁止します。
- ・ 教師及び職員を部屋内に入室させる行為を禁止します。※当該教師及び職員は解雇となります。
- ・ ホテル内備品を部屋内に持ち込むことを禁止します。
- ・ その他、言葉の暴力、暴力、喧嘩、賭博、風紀を乱す行為を禁止します。
- ・ お子様を1人で部屋、ホテル内に残す行為を禁止します。

†洗濯サービス

洗濯物は4日目/10日目の午前中に回収、2,3日後に仕上がります。

- ・ 高価な衣類は預けず手洗いすること。
 - ・ 学校側は、破損、紛失、遅延に対し一切の責任を負いません。
- ※あくまで簡易的なサービスのため、弁償致しかねます。

†掃除サービス

ホテルサービスに含まれております。ご自由にご利用くださいませ。

d 外出

- ・ 外出の際は必ずフロントに鍵を預けて、外出すること。
 - ・ タクシーで外出の際は、安全上、必ずホテル前までタクシーを呼んでもらうこと。
 - ・ 外出の際、ジプニー（フィリピンの乗り合いバス）を使用される学生は十分にご注意すること。
- ※学校側は利用することをお勧め致しません。
- ※ジプニーで盗難にあった場合、保険会社に必要な書類を警察は発行してくれません。
- ※外出に際し、起きた事故、盗難に対し学校側は一切責任を負いません。

【禁止事項】

- ・ 教師、その他フィリピン人スタッフと1対1の外出、または許可なく外出することを禁止します。
- ※当該教師は解雇、学生も場合によっては退学処分の対象です。

e 外泊

留学期間中外泊は許可いたしません。

f 医療関係

- ・ 病気になられた場合

学校スタッフが付き添い対応させていただきます。

4, 退学に関する規約

† 退学処分…返金なし

- ・ 学校内外を問わず、法的処置による違反行為を起こした場合。
- ※ 事故、窃盗、傷害、恐喝、違法賭博、違法薬物購入・使用など
- ・ 学校規約、学校の指示や注意に適切に従わず、悪質であると判断した場合。
- ・ 金銭貸借は禁止されており、トラブルが発生した場合。
- ・ 公共の秩序を著しく乱す行為をした場合。※いじめ、喧嘩、その他迷惑行為
- ・ 学校、学校関係者の名誉を傷つける行為をした場合。※法的処置を取る可能性もあります
- ・ 教師または学校職員との交際が発覚した場合。

5, 免責事項

- ・ 学校は、自然災害、航空機遅延、紛争、内乱、学校が管理出来ない理由（不可抗力）によってサービスが提供出来ない場合、学生に対し補償を致しません。
- ・ 学校は、貴重品の預かり、金銭貸与は行いません。学生は自己責任のもと管理することとし、学校は紛失や盗難に伴う一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、ホテル内外での発生するすべての事故や病気に対し、一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、ホテル内外問わず、法的違反行為による拘束に対し、一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、学校規約を遵守しない状態で事故や事件に巻き込まれた場合、サポート致しません。
- ・ 学校は、洗濯物の破損、紛失、遅延に対し一切の責任を負いません。
- ・ 学校は、臨時祝日を含むフィリピンの祝日に対する補償、返金は致しません。
- ・ 学校は、教師との SNS（Facebook など）の交換に関し一切責任を負いません。

6, 権利

- ・ 学校は、為替レートや増税、政府の法律変更などによる学校が制御出来ない事由が生じた場合、授業料等各種料金を変更する権利を有する。
- ・ 学校は、学校規約、カリキュラム等のサービスをいつでも変更出来る権利を有する。
- ・ 学校は、フィリピン共和国の法律に違反した学生を当局に通報する権利を有する。
- ・ 学校は、保護者や留学代理店、所属教育機関や企業に対し、学生の状況を連絡する権利を有する。
- ・ 学校は、安全上及び風紀管理の理由から、職員及び監視カメラで公共スペースを監視する権利を有する。
- ・ 学校は、設備の修繕、緊急事態、学生の危険、規則違反、法的違反の恐れがある場合、事前に許可無く部屋に立ち入る権利を有する。
- ・ 学校は、学生の規約違反に対し、退学させることが出来る権利を有する。
- ・ 学校は、学生に緊急医療処置が必要な場合、責任を問われることなく、処置方法を決定できる。

学生は規約に違反した際、本規約の内容を理解していないことを理由に処分を免れる行為は一切認められません。

同意書

私 _____ は、Howdy English Academy に入学するにあたり、学校規約の内容を十分理解し、同意及び遵守します。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

〒

住所 _____

入学者氏名 _____ 印

緊急連絡先 _____

海外旅行保険会社名・証書番号

※カード付帯の場合はカード会社名を記載

身長 _____ cm 体重 _____ kg 既婚・未婚
SSP (Special Study Permit) 申請時に必要です。